今後の予定(日本食文化ナビ改訂作業フロー)

・地域における事例(課題とその解決方法など)やヒントの抽出

2013年8月~2014年1月 2014年1月~3月 ◎検討会の設置 第3回検討会開催 (12月18日) 日本食文化ナビの改訂 座長: 竹村 真一(京都造形芸術大学教授) 委員: 戎谷 徹也 (大地を守る会 事業戦略部) 藤井 大輔 (ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役) 細川 モモ (Luvtelli Tokyo&NewYork代表理事) 日本食文化ナビ改訂(素案) 藻谷 浩介(日本総合研究所 調査部主席研究員) 第4回検討会事前打ち合わせ ◎日本食文化ナビ改訂 (素案) の作成 ①日本食文化ナビ本体のページ構成の修正 (索引機能の強化) 第1回検討会事前打ち合わせ ②日本食文化ナビ本体のヒント・事例の拡充 第4回検討会開催 (1月末頃) (現地調査から得たわかりやすい取組) ③日本食文化ナビダイジェスト版の全体構成及び機能性の確認 (わかりやすや使用感を向上させるための工夫) ○日本食文化ナビの改訂最終案の提示・確認 ④日本食文化ナビの内容の精査 第1回検討会開催 (8月28日) ・調査結果等を踏まえた内容の改善 (視点0~5、チェック1~26についての見直し) ユーザビリティの向上 ⑤日本食文化ナビ本体とダイジェスト版の相関性 ①昨年度作成した日本食文化ナビに対する意見集約 実践的な取組事例の拡充 (レファレンス機能の強化) ・日本食文化ナビ本体とダイジェスト版の相関性の向上 ②日本食文化ナビ改訂方針に沿った調査内容の確認 (モニター調査、現地調査、海外優良事例調査) ③全体スケジュールの確認 海外優良事例調査 第2回検討会開催 (10月16日) *個別委員持ち回り ※日本食文化ナビ完成 (3月上旬) ◎検討会での委員ご意見を踏まえて ①調査対象地域の見直し ①モニター調査報告 ②調査内容の精査 ②現地調査(中間報告)と今後の予定 ③日本食文化ナビ改訂に向けて ③日本食文化ナビ改訂のポイント ナビ改訂に向けた調査の実施 調 第2回検討会事前打ち合わせ 査 継 ◎モニター調査 続 対象:食のモデル地域および委員推薦地域68か所の代表者またはそれに 調査結果の分析と検証 準ずる関係者 目的:日本食文化ナビダイジェスト版の使用感および改善に向けた意見集約 ◎モニター調査実施(中間報告) 実施方法:アンケート形式 ・食のモデル地域および委員推薦地域での日本食文化ナビ 実施時期:2013年9月上旬~10月上旬 ダイジェスト版の使用感 ・ 改善に向けた意見集約 対象: 食のモデル地域および委員推薦地域68か所から選抜された10地域 ◎現地調査(中間報告) 目的:日本食文化ナビの現場での使用感の確認 ・日本食文化ナビの現場での使用感や得られる気づき等 視点0~5に沿った活動内容の確認とヒントになる事例の抽出 ・食のモデル地域および委員推薦地域での日本食文化ナビ 実施方法:事業関係者5名程度による意見交換、キーマンヒアリング、視察 視点0~5に沿った活動内容の確認

実施時期:2013年9月下旬~11月中旬